



平成22年11月4日

各位

上場会社名 株式会社 丸山製作所
 代表者 代表取締役社長 尾頭 正伸
 (コード番号 6316)
 問合せ先責任者 経理部長 佐藤 達也
 (TEL 03-3252-2271)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年8月6日に公表した、平成22年9月期通期(平成21年10月1日～平成22年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,000	750	400	250	5.01
今回発表予想(B)	29,300	1,080	780	480	9.63
増減額(B-A)	300	330	380	230	
増減率(%)	1.0	44.0	95.0	92.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	27,834	59	△367	△559	△11.21

平成22年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,000	350	350	300	6.02
今回発表予想(B)	26,300	560	590	390	7.82
増減額(B-A)	300	210	240	90	
増減率(%)	1.2	60.0	68.6	30.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	24,904	△333	△352	△408	△8.20

修正の理由

売上高は、国内においては主力の農林業用機械部門で、リース支援事業の終了に伴う反動による減少を予想しておりましたが、第4四半期においても堅調に推移したため増加しました。一方輸出においても、期末にかけての急激な円高の進行があったものの、工業用機械を中心に回復した結果、国内外の売上高合計は、連結・単体とも前回予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面でも、特別損失において想定以上の投資有価証券評価損の計上はありましたが、主力である国内の農林業用機械部門の売上の増加ならびに輸出における工業用機械の回復、当社グループ全体で固定費を中心とした経費削減に取り組んだことなどにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

※当該業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により当該予想数値と異なる場合があります。

以上